登録更新講習Web受講について

目 次

~ご覧になりたい項目をクリックしてください~

受講申込から登録申請までの流れ ※申込前に必ずご確認ください。	P1
受講実績の有効期間について	P2∼P5
受講料金について	P6
受講申込の手順	P6∼p15
講習・自主学習 受講の手順	P16~P23
注意事項(重要)	P24

登録更新講習の受講申込から登録申請までの流れ

【受講申込】

《9月第一営業日~》

RCCM 資格ホームページ内 申請ガイド

- 2. 現在登録中で、引き続き同内容で登録予定の方(更新登録)または
- 3. 有効期限が切れて再度登録する方 合格後4年以上経過後、初めて登録する方(再登録)
- にある登録更新講習 Web 受講申込ボタンからお進みください

受講料お支払い完了後に受講者 ID・講習会 URL・自主学習 URL 記載のメールが送信されます

○講習
・会長講話の聴講
・講演の聴講
・アンケートの回答

ジちらから始めて
も構いません
・一般および登録を希望
する部門の修了
・アンケートの回答

双方の受講が修了すると受講完了通知が送信されます

【登録申請】

《12月1日~ 2月最終営業日》 申請ガイド内 Web 申請システム申請書作成ボタンから 12月1日以降、登録手続きを行う

(12月1日以前に更新申請書作成は出来ません)

所定の CPD 単位取得

再登録は随時受付

登録手数料のお支払いが完了すると メール添付で申請書が送信されます

申請書を印刷し、署名・捺印、会社証明(会社印・役職印を 押印)を受け、必要書類を同封し、郵送してください

登録更新申請書の作成及び申請期間は12月から2月最終営業日(必着)です

受講実績の有効期間について

登録更新講習会、自主学習システムの Web 化に伴い、RCCM 資格規定等が改訂されました。

改訂により、登録時に有効となる講習、自主学習システムの受講時期は以下のとおりとなり ます。

☆登録申請(更新登録、再登録)の際に有効となる、登録更新講習(Web による講習及び自主学習)の受講時期は、登録申請を行う月の前月から直近3ヶ月以内となります。

講習、自主学習の受講を修了したが、受講した月から3ヶ月以内(受講を完了した月を含めて4ヶ月以内)に登録申請が為されていない場合は、**受講した講習、自主学習の実績はリセット**され、申請を行うためには**新たな受講が必要**となりますので、**受講した月から3ヶ月以内に申請を行ってください。**

	○月	○月	○月	○月	○月
登録更新手続きに有効な、 講習、自主学習の受講期間	登録申請手続き を行う月の前月 から直近3ヶ月前 登録申	申請手続きに有効とな	登録申請手続き を行う月の前月 る受講期間	登録申請手続き を行う月 登録申請日	
	<			>○	
講習、自主学習が 登録手続きに有効である期間	講習、自主学習 を受講した月 受講日			講習、自主学習 を受講した月を 合めて4ヶ月目	講習、自主学習 の受講は無効と なる

登録内容による受講時期は下記のとおりです。

- 登録更新の場合 _____

登録更新の登録更新申請受付期間は、12月1日から2月最終営業日です。

従いまして、12月に登録申請手続きを行う場合は、登録申請を行う月の前月から 直近3ヶ月の9月以降、1月の場合は10月以降、2月の場合は11月以降に受講した 登録更新講習(Web による講習及び自主学習)が登録に有効な受講となります。

それ以前に受講した結果は無効ですので、改めて受講し修了してください。

登録更新講習の有効期限は、受講申込完了から 8 月最終営業日のため新たな受講申込は 不要です。送信している I Dを使い、再受講してください。



再登録、合格後4年以降の登録の場合

未登録部門の再登録、合格後4年以降に登録を行う場合は、有効な時期の登録更新講習(Webによる講習及び自主学習)の修了、所定のCPD単位の取得の条件を満たしていれば、任意の時期に登録申請を行うことができます。

ただし、RCCM の登録日は、各月の1日と15日となり、申請手続きを行う月の、1日から14日迄の営業日に事務局に届いた申請は15日登録、15日から末日迄の営業日に届いた申請は翌月1日登録となります。

また、登録証等がお手元に届くまで、通常は2週間程度を要しますが、繁忙期は更に日数を要しますことをご承知おきください。

	4ヶ月前	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	申請手続きを行う月	申請手続きの翌月
受講していて	も無効となる期間	講習、	自主学習の有効な受講	期間 1日から14日の に事務局へ届い は15日登録にな	営業日 ・た申請 登録日から2週間	
受講していて		_	自主学習の有効な受誦	事期間	15日から末日の営業日 に事務局へ届いた由語 登	●1日登録

【御注意ください】

下記の条件に全て該当する場合は、登録更新講習の受講時期、登録申請手続きの時期に注意が必要です。

- ・複数の部門に合格しており、登録中の部門と未登録の部門がある
- ・登録中の部門は登録更新の時期にあたり、更新予定である
- ・未登録の部門の登録を希望するが、登録は急がない
- ・更新する部門と未登録の部門の有効期間を一致させたい

登録更新の手続きは12月から2月末日(営業日)まで受付ており、全て3月1日登録で 有効期間は4年間となります。

しかし、未登録部門の登録は随時受け付けており、登録有効期間は「登録日から3年を超えた直近の2月末日」(RCCM 登録規則 第10条 3項)となっております。

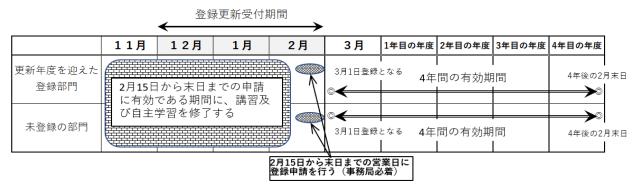
以下に例示しますが、講習等の受講、登録申請の時期について、特に意識せずに行うと、 登録更新の部門と再登録の部門で登録有効期限に1年間の差が発生します。

				◆ 登録	東新受付	期間						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1年目の年度	2年目の年度	3年目の年度	4年目の年度]
更新年度を迎えた 登録部門				●上旬に申請		1日登録となる	04	4年	 間の有効期 	間	4年後の2,	】 月末日 』
未登録の部門				●上旬に申請			と 2 ヶ月半の	D有効期間		超えた2		
	Ø		12月15日登録	teta5© ←				登録日から 1年後	登録日か 2年後	会議日から 3年後]

そこで、以下に示すように、登録更新申請、再登録申請の時期を2月15日から末日までの期間とし(事務局必着)、登録日が3月1日となるようにすると、登録更新の部門、再登録の部門ともに有効期間が4年間の登録となります。

再登録部門の有効期限を登録更新部門と同一にする目的だけならば、2月15日から翌年2月14日までの期間に再登録申請を行えばよいのですが(事務局必着)、登録申請時期が異なると添付書類はそれぞれの申請について必要となります。

同時に申請を行えば、添付書類の部数は一部で済みますのでご留意ください。



登録更新講習の受講申込について

登録更新講習会、自主学習システムが Web による受講となり、必要に応じて、随時更新が可能となったことから、登録にあたっての研鑽は最新(9月1日改訂)の内容で行っていただくため、登録手続きを申請する月の前月から直近3ヶ月以内の登録更新講習(Web による講習及び自主学習)の受講が必須となりました。

RCCM 申請ガイド ②更新登録または ③再登録内、登録更新講習受講ボタンより入り、受講料の決済を完了すると、受講者 ID、登録更新講習受講の URL が記載されたメールが送信されます。

それぞれの URL よりアクセスし、受講者 ID を入力して受講を進めてください。

登録更新講習の受講可能な期間

登録更新講習を受講できる期間は、受講申込完了から8月最終営業日までです。

システム切り替え作業のため、8月の期限間際にシステムを停止することがありますので、稼働 状況を HP (https://www.rccm-cpd.com/rccm/rccmtop.html) でご確認ください。

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
●受講申込					講習、自	主学習の受講	可能な期間					
				●受講申込			講習、自主等	智の受講可能	な期間			
											_	
									●受講申込	講習、自主	学習の受講	『能な期間

【注意】

再登録の場合、登録申請書及び必要書類一式の締め切りは8月最終営業日(必着)です。

期限内に申請を行わないと、9月1日以降は受講実績が無効となり、登録申請を行うことが 出来ず、9月1日に改訂される最新版の講習を新たに申込み、受講を修了する必要があります。 8月最終営業日までに登録申請書及び必要書類一式を送付し、登録申請を完了させてください。

1. 受講料金について

RCCM登録更新講習の受講料は9,900円(税込)です。

受講料の支払いは、「クレジットカード」、「コンビニエンスストア払い」から選択できます。 コンビニエンスストア払いを利用する場合は、手数料 240 円が必要です。

納付証明書は「RCCM登録更新講習 Web 受講料お支払い完了通知」の納付証明書発行用 URL から発行してください。

※ いかなる場合も、納付証明書の再発行は致しませんので、ご承知ください。

2. 受講申込の手順

※画像は実際と異なる場合があります。

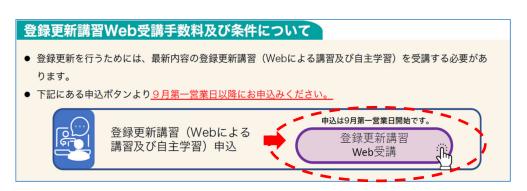
RCCM資格ホームページを開き、申請ガイドをクリックしてください。



規程改訂等、重要なお知らせは RCCM 資格ホームページに掲載します。 お手数ですが、定期的にご確認ください。 申請ガイド②更新または③再登録からお進みください。



登録の要件、登録申請に必要な添付書類、受講の有効期限等の確認後、 登録更新講習 Web 受講ボタンをクリックしてください。



申請ガイドの確認が不要な方は、申請ガイドの一番下にある「Web申請システム」を クリックし、登録更新講習 Web 受講ボタンからお進みください。



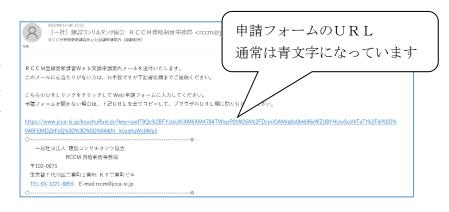
「登録更新講習 Web 受講」」 ボタンをクリックすると「登 録更新講習 Web 受講申請案 内メール送信」ウィンドウが 開きます。

携帯メールアドレスは使用 出来ませんので、必ずPCで 利用出来るメールアドレスを 入力してください。



これ以降の手続きにおいて数回のメール送信がありますので、日常利用されるPCのメールアドレスを設定してください。

メールアドレスを送信 されますと「RCCM登 録更新講習Web受講申請 案内」が送られます。



メールの中に申請フォームへのURLがありますので、これをクリックして申請フォームを 開いてください。

URLが改行され、前半が青文字、後 半が黒文字で表示されている場合は、全 てのURLをコピーし、ブラウザのアド レスバーにURLを貼り付けてくださ い。

改行されたURLの文字が黒 で表示されている URLが改行され、こちらの文字は青で表示されている

こちらのURLリンクをクリックしてWeb申請フォームに
申請フォームが開かない場合は、下記URLを全てコピー ラウザのURL欄に貼り付けてください。

https://www.jcca-si.jp/koushuRule.do?key=l9tiO3jzB%2B901b%2F5jUWsdu%2Be5ETd3IPvIANby8pmnPM%

2Fgn5kmQcfPwrtGafRtCW7%0D%0A&fn=dvdMail

申請フォームが開きましたら、必要事項を 入力してください。

必要事項を入力して頂き、次に資料の送付 先を選択してください。

その後、個人特定、受講対象の判定を行い、結果をメールでお送りします。

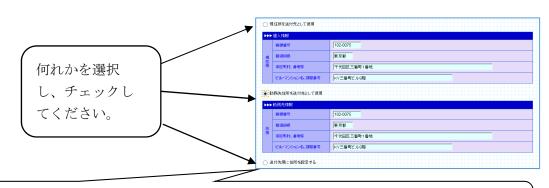
最長で1時間程度でメールが送信されますが、転居等の情報を変更していないと個人特定に時間を要し、翌営業日以降になる場合があります。

最低限「必須」となっている項目は入力してください。

入力が終わりましたら最下部の「送付先選択」ボタンを押してください。

送付先としては、現住所、勤務先住所、送付 先用に住所を設定、のうち一つを選択し、チェックを入れてください。





現住所、勤務先以外の住所へ送る場合は「送付先用に住所を設定する」にチェックを入れると住所入力欄が表示されます。

入力が全て終了しましたら「申請」ボタンを押してください。

入力内容確認フォームが開きますので、入力内容を確認して間違いがなければ「はい」ボタンを押してください。

その後「RCCM登録更新講習 Web 受講申請受付通知」が送られます。



(一社)建設コンサルタンツ協会 RCCM資格制度事務局 < rccm@jcca.or.jp>RCCM登録更新講習会Web受講申請受付通知(自動配信)

宛党

RCCM登録更新講習会Web受講申請を受付けました。

受講可能な方には、後ほど事務局より「RCCM登録更新講習会Web 受講可能通知」メールを送信します。

通常は1時間以内にメールが送信されます。

入力相違、転居、転職などの情報変更をされていないと個人特定に時間を要し、メール送信が遅れる場合があります。

なお、有効期限を迎える部門が複数ある方につきましても、1度の受講で結構です。

このメールに心当たりがない方は、お手数ですが下記署名欄までご連絡ください。

◆◆◆ 下記申請内容をご確認ください ◆◆◆

WEB申請番号:

▽▽▽ 個人情報 ▽▽▽

申請されますと受付サーバーからRCCMシステムにデータが送られ、個人特定及び受講可否の判定が行われます。

個人特定には氏名、住所、勤務先などが利用されますが、変更があるにも拘わらず変更手続きがなされていないと特定まで時間を要します(1時間以上経ってもメールが届かない場合は個人特定が自動で完了しておりません)。

この段階以降に送信されるメールは送信までに時間がかかります。

最長で1時間程度を要する場合もあります。

個人特定が完了し、受講可能判定となった場合に「RCCM登録更新講習 Web 受講可能 通知」が送信されます。

この中には、受講料支払い手続きへのURL、受講の変更又は取消手続きへのURLが 記されております。

受講料の決済が2日以内に完了しない場合は、受講申請が取り消されますのでご注意ください。



「RCCM登録更新講習 Web 受講可能通知」にある受講料決済処理へのURLをクリックして決済処理フォームを開いてください。

◎ 受講料決済手続きの手順

講習受講料の支払い方法には、「クレジットカード」、「コンビニエンスストア払い」から選択が可能です。

支払い方法による支払額は下記のとおりとなります。

- ・クレジットカードの場合 講習受講料 9,900 円(税込)です。
- ・コンビニエンスストア払いの場合講習受講料 9.900 円(税込)+手数料(240 円)が加わります。

決済処理が可能であるクレジットカードは、Visa」とMaster」のみとなります。

カード券面に下記のマークがあるものであれば利用可能です。





コンビニエンスストア払いには下記のコン ビニエンスストアが利用出来ます。

- ・ファミリーマート ・ローソン
- ・セイコーマート ・セブンイレブン
- ・ヤマザキデイリーストアー
- ・デイリーヤマザキ ・ミニストップ



§ クレジットカードでの決済(決済代行会社サイト) お支払い方法の確認画面となります。

金額、支払い方法を確認して頂き、間違いがなければ「進む」ボタンを押してください。



必要事項記入の画面となります。

カード番号、カード有効期限、セキュリティコードを入力してください。

※セキュリティコードとは、不正使用を防止する為の特殊コードです。

Visaカード、Masterカードの背面署名欄右上に3文字印字されています。





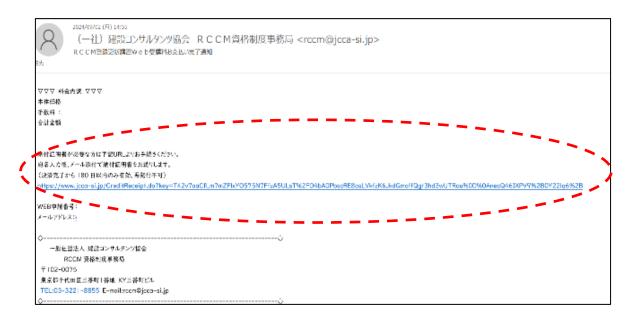
お支払い手続きの完了画面になります。 このまま「進む」ボタンを押してください。



以上でクレジットカードによる受講料決済手続きが完了となります。

決済が完了すると「RCCM登録更新講習 Web 受講料お支払い完了通知」が送信されます。納付証明書が必要な方はメール内の納付証明書発行用URLをクリックし宛名を入力してください。宛名入力後、メール添付で納付証明書をお送りいたします。<u>納付証明書の</u>発行ができるのは決済から180日以内のみです。

それ以降は発行が出来ず、改めて当協会より納付証明書を発行することも出来ないため、 納付証明書が必要な方は必ず発行してください。



納付証明書宛名を入力して頂き、「納付証明書PDFを送信」ボタンを押してください。 再発行は出来ませんので、慎重に入力してください。

ファイル名が文字化けして受信されることがあります。

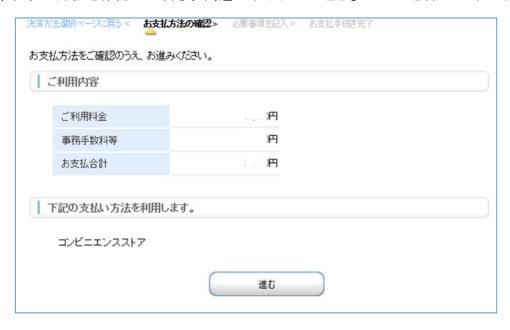
この場合は、ファイル名を変更し、拡張子を「. pdf」としてください。





§ コンビニエンスストア払いでの決済(決済代行会社サイト) お支払い方法の確認画面となります。

金額、支払い方法を確認して頂き、間違いなければ「進む」ボタンを押してください。



必要事項記入の画面となります。

利用するコンビニの選択、氏名、フリガナ、電話番号、メールアドレスを入力して「決済する」ボタンを押してください。

/ビニエンスストア決済の必要?	が項をご記入ください。
ご利用するコンビニの選択	セブンイレブン
£8	建設太郎
ブリガナ	7ンセッタロウ 参考で記入のさい
1056号	000-000-0000
ご連絡先メールアドレス	xxxxxxxx(g)xxx xxx
	決済する
利用内容	決済する
利用内容	決済する
	決済する
予约编号	決済する
予約番号 会員番号	

これでコンビニエンスストア払いのお申し込みが完了いたしました。 2日以内に選択されたコンビニエンスストアでお支払いをして頂き、決済されたことが確認出来た段階で講習の受講申込も完了となります。

支払期限の2日を過ぎると、 受講申込手続きは取り消され、受講を希望される場合は 最初からの手続きとなります。



決済が完了すると「RCCM登録更新講習 Web 受講料お支払い完了通知」が送信されます。納付証明書が必要な方はメール内の納付証明書発行URLをクリックしてください。 納付証明書の発行ができるのは決済から180日以内のみです。

それ以降は発行が出来ず、改めて当協会より納付証明書を発行することも出来ないため、 納付証明書が必要な方は必ずダウンロードしてください。



※「受講料お支払い完了通知」には、講習、自主学習システム それぞれへの URL が記載されています。

ID は双方に共通ですので、どちらを先に受講されても結構です。URLをクリックして受講を始めてください。区切りの良い箇所で中断した場合、日を変えて続きからの受講が可能です。なお、受講時期に対して有効な登録時期がありますので、有効である期間に注意して受講をしてください。

☆講習の受講

【注意】閲覧・動作に支障が生じる場合があるため Internet Explorer は推奨しておりません。

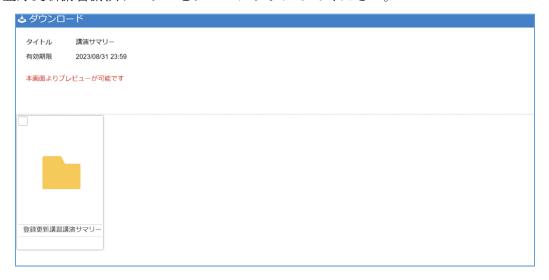
「受講料お支払い完了通知」の受講者 ID をコピーしておき、URL をクリックしてください。下記ログイン画面が開きますので、受講者 ID 欄に先ほどコピーした受講者 ID を貼り付けてください。



講演サマリーの閲覧をクリックすると、講師名、講演タイトルを確認し、講演資料を ご覧いただけます。講演サマリーは閲覧のみで、ダウンロード、印刷は出来ません。 また、事務局からも講演資料はお送りしませんので、こちらの画面で講演資料をご覧 ください。



登録更新講習講演サマリーをダブルクリックしてください。



講演サマリーがサムネイル表示されます。



リスト表示に切り替えてご覧いただくと、講師名、講演タイトルが確認しやすいので、 画面右上に2つ並んでいるボタンのうち右側(リスト)をクリックしてください。



ダブルクリックすると、講演資料をご覧いただけます。



受講していただくのは、協会会長の講話、2講演(講話を含めた3講演)となり、 アンケートの回答もお願い致します。

講演サマリーを参考に、聴講する講演を選択してください。



講演の進行に応じてテストが行われます。このテストに合格しないと次の講演 ブロックへ進めません。前の講演ブロックを再聴講してください。

TAMの考え方	【ブロックテスト
タウンアセットマネジメント (TAM) とは、地域の有形・無形の真像(アセット)を活用し、官民連携の トオーナーのための利潤最大化と獲得した利益を地域のステークホルダーやコミュニティに帰属させることの政	の形成を通じて、アセッ 可立を志向したビジネスである
上記の空台に入る最も適切がキーワードを下記から選んで下さい。	
10 M	
(@79474-à	

0810075	

TAMの考え方		【ブロックテスト
	、地域の有形・無形の資産(アセット)を活用し、官民連携の 益を地域のステークホルダーやコミュニティに帰属させることに	の形成を適じて、アセッ の両立を志向したビジネスである
	正解です	
	\cap	
	あなたが選択した答え	
	4	

動画が終了すると下記画面が表示されます。 下記画面が表示されるまで必ず視聴してください。

講演動画は以上で修了です。

アンケートを回答してください。 (ブロックテストがある場合は、テスト回答後) 協会会長の講話受講、講演受講(アンケート含む)を完了すると、選択された メニューの右上にチェックマークが表示されます。聴講した講義にチェックマークが 付いていることを確認してください。チェックマークが付かない場合は、講演動画を 最後まで視聴していないことが考えられますので、必ず最後まで視聴してください。

講習受講完了の条件は、講話の受講、2 講演以上の講演<u>(講話を含めた 3 講演)</u>を受講となります。

完了の条件を満たすと「講習の受講を完了するボタン」が表示されます。 講習の受講を完了する場合はクリックしてください。

> 「講習の受講を完了するボタン」を押し、受講が完了しますと、 以降の受講はできなくなりますので御注意ください。



※講演の聴講は2講演以上ですが、2講演を超えて聴講した講演については、 自動で CPD 単位の登録処理を行います(JCCA の CPD 制度利用者に限る)。 ただし、必須の講話は CPD 対象外です。

CPD 単位の登録処理は登録日(更新の方は3月1日)に自動で行いますので、何らかの手続きを行う必要はありません。付与タイミングは原則として登録日の翌日です。CPD 単位は1/時間、形態内容は20-Aです。

また、登録申請手続きが行われないと、受講した実績は削除されます。

☆自主学習システムの受講

URL をクリックし、ID を入力して受講を開始してください。



「RCCM 登録更新」をクリックして学習を始めてください。



専門技術分野については、登録更新対象部門、再登録可能な部門にのみチェックを入れられるようになっています。

登録更新または再登録等を希望される部門にチェックを入れ、学習する部門を決定します。 登録申請をする部門が複数ある方は、登録を希望される全ての部門にチェックを入れてくだ さい。「部門を決定する」ボタンを押し、受講を始めてください。

【注意】学習部門として選択した部門の全てを修了しないと受講証明書が送信されません。



学習を終了すると演習問題に進めます。

演習問題を合格基準以上正答すると、その部門の学習は修了です。

修了画面は表示されますが、印刷して登録申請時に添付する必要はありません。

※複数部門の登録を希望する方が、複数選択をせず自主学習を始めてしまった場合は、 アンケート終了後に再ログインの上、部門を追加し学習してください。



※登録を希望する全部門の自主学習を修了し、アンケートの回答を終えてください。 ※「**合格部門以外の学習**」は、従来どおり **CPD 単位登録の対象**となります。

学習を修了すると、CPD 単位の登録を自動で行いますので、何らかの手続きを行う必要はありません(JCCA の CPD 制度利用者に限る)。付与タイミングは修了した翌日です。CPD 単位は 0.5/部門、形態内容は 15-C です。

講習、自主学習システムの双方を終え、必ず受講完了通知メールを受信してから受講完了通知メール本文中の「RCCM Web 申請システム」「新規・更新登録申請書作成」ボタンより申請書を作成し、必要添付書類とともに RCCM 資格制度事務局へ郵送してください。

更新登録申請書は、12 月 1 日より作成可能となり、郵送は 2 月最終営業日必着です。再登録の申請は随時受け付けています。

注意事項

- ・登録申請には、「講習」と「自主学習システム」双方の受講が必要です。
- ・登録申請は、「講習」と「自主学習システム」双方の受講を完了した月を含めて4ヶ月以内に行ってください。経過した場合は再受講が必要です。

そのため、あらかじめ申請する月を想定して所定の CPD 単位数を満たしているか確認してから受講を開始してください。

(例年、申込開始と同時に受講修了し、CPD 単位不足により4ヶ月以内に申請出来ず、再度受講する方が多いため)

◆「講習」について◆

- ・動画が終了すると「講演動画は以上で修了です。アンケートを回答して下さい。(ブロックテストがある場合は、テスト回答後)と表示されますので、その画面が出るまで視聴してください。
- ・講話を含めた3講演の受講が受講完了の条件です。完了条件を満たすと、 「講習の受講を完了するボタン」が表示されます。これを押すと受講は完了しますが、それ以降の受講は出来ませんのでご注意ください。
- ・2講演を越えて聴講した講演については、登録日に自動でCPD単位の登録を行います(JCCAのCPD制度利用者に限る)。

したがって、今回の登録には加算できない単位となります。

◆「自主学習システム」について◆

- ·自主学習システムは、管理一般分野及び(更新登録、再登録を希望する)専門技術 分野の学習が必須です。
- ・自主学習システムが修了しましたらアンケートに回答してください。

CPD 単位の自動登録の詳細については、以下 URL「CPD 単位自動付与について」をご参照下さい。

更新(継続)手続き→https://www.rccm-cpd.com/rccm/sg/koshin_toroku_3.pdf 再登録の手続き→https://www.rccm-cpd.com/rccm/sg/saitoroku.pdf